

【展示物名】 3Dハイビジョン 川のシアター

【該当する学年】 小3 小4 小5 小6 中1 中2 中3

【学習指導要領】 エネルギー 粒 子 生 命 地 球

<小学校3年>

(2) 身近な自然の観察

身の回りの生物の様子を調べ、生物とその周辺の環境との関係についての考えをもつことができるようにする。

<小学校6年>

(3) 生物と環境

動物や植物の生活を観察したり、資料を活用したりして調べ、生物と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

ア 生物は、水及び空気を通して周囲の環境とかかわって生きていること。

イ 生物の間には、食う食われるという関係があること。

<中学校3年>

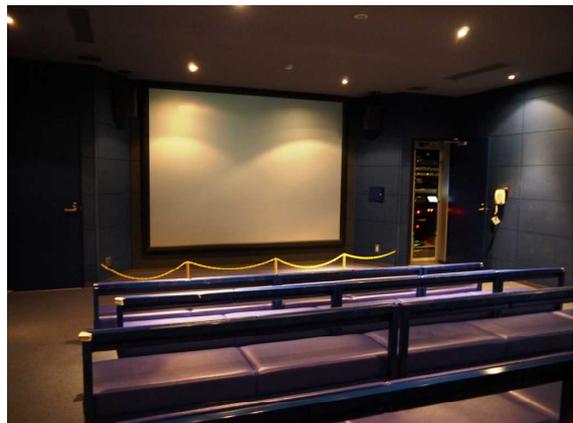
(7) 自然と人間

自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解させるとともに、自然と人間のかかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し判断する態度を養う。

【写真】



【3Dハイビジョン川のシアター入口】



【150インチ大画面による迫力満点の映像】

【展示物の説明および学習内容（ねらい）】

☆ 県内で初めての3Dハイビジョンで、四季折々の大淀川の豊かな自然を紹介した「大淀川の自然を訪ねて」、動植物を通して大淀川の水の大切さを考えさせる「大淀川の水と生き物たち」、大淀川の生い立ちを考えさせる「大淀川の生い立ちと生き物」をそれぞれ15分間程度上映している。

☆ **小学校3年「身近なしぜんのかんさつ」**では、大淀川とその流域に棲息する動植物について、立体映像で見ることができ、事前学習、事後学習として活用できる。

☆ **小学校6年「自然とともに生きる」**では、大淀川やその支流に棲息する魚の食べ物と環境について、立体映像を通して学習することができる。

☆ **中学校3年「自然と人間」**では、大淀川とその流域の自然や棲息する動植物と人間とのかかわりについての概要をつかむことができ、**本館職員の環境教室等と連携して、生徒主体の調べ学習へとつなげることができる。**